

| 名称 | 周波数 | 波長 | 主な伝搬 | | アマチュアバンド |
|----------------|----------------|---------|--------------|--------------|---------------|
| | | | 近距離 | 遠距離 | |
| 中波 (MF) | 300kHz～ | 1000m～ | 地表波 | 電離層波 (E層) | 1.8/1.9MHz帯 |
| 短波 (HF) | 3000kHz (3MHz) | 100m | 電離層波 (F層) | 電離層波 (F層) | 3.5～28MHz帯 |
| 超短波帯 (VHF) | 30MHz | 10m | | 電離層波 対流圏波 | 50/144MHz帯 |
| 極超短波 (UHF) | 300MHz | 1m | 直接波 大地反射波 | 対流圏波 | 430～2,400MHz帯 |
| センチメートル波 (SHF) | 3000MHz (3GHz) | 10cm | | | 5.6～24GHz帯 |
| ミリメートル波 (EHF) | 30GHz～300GHz | 1cm～1mm | 直接波 | | 47～249GHz帯 |

■ 84ページ 第7-1表 電波 (周波数) の種類と伝搬の仕方

■ 144ページ スプリアス発射又は不要輻射の強度の許容値 追加

335.4MHzを超え470MHz以下の周波数の電波を使用するアマチュア局の送信設備の帯域外領域におけるスプリアス発射の強度の許容値並びにスプリアス領域における不要発射の強度の許容値は上表に規定する値にかかわらず、次のとおりとする。

| 空中線電力 | 帯域外領域におけるスプリアス発射の強度の許容値 | スプリアス領域における不要発射の強度の許容値 |
|------------|---------------------------------|------------------------------|
| 5Wを超えるもの | 1mW以下であり、かつ、基本周波数の平均電力より60dB低い値 | 50μW以下又は基本周波数の搬送波電力より70dB低い値 |
| 1Wを超え50W以下 | | 基本周波数の搬送波電力より60dB低い値 |
| 1W以下 | 100μW以下 | 50μW以下 |

■ 158ページ 別表第四号 無線電話通信の略語 (抜粋)

| 略語 | 意義又は差欄の略語に相当する無線電信の略符号 |
|---------------------------------|------------------------|
| 遭難、MAYDAY又はメーデー | SOS |
| 緊急、PAN PAN又はパン パン | XXX |
| 非常 | OSO |
| 各局 | CQ又はCP |
| こちらは | DE |
| どうぞ | K |
| 了解又はOK | R又はRRR |
| お待ち下さい | AS |
| 反復 | RPT |
| ただいま試験中 | EX |
| 本日は晴天なり | VVV |
| 訂正又はCORECTION | HH |
| 終了 | AR |
| さようなら | VA |
| 誰かこちらを呼びましたか | QRZ ? |
| 明りょう度 | QRK |
| 感度 | QSA |
| そちらは… (周波数、周波数帯、又は通信路) に変えてください | QSU |
| そちらは… (周波数、周波数帯、又は通信路) に変更します | QSW |
| そちらは… (周波数、周波数帯、又は通信路) を聴取します | QSX |
| 通報はありません | QRU |

■8ページ

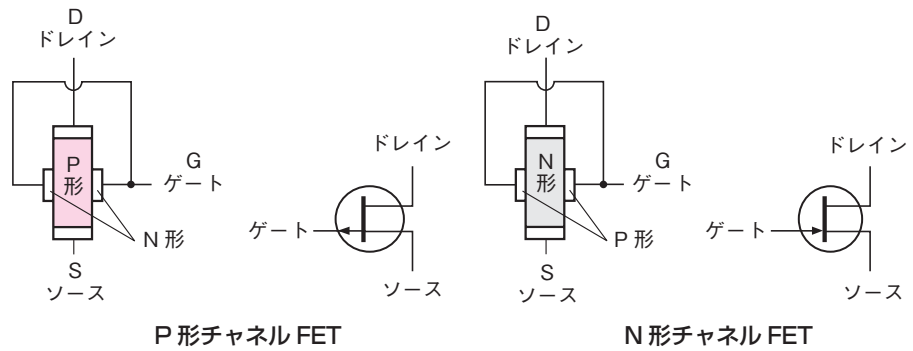
導体と絶縁体の中間が半導体

半導体とは「導体と絶縁体の中間に位置する」物質です。単純な抵抗体では、加える電圧と流れる電流の関係は正比例しますが、半導体ではその特性から正比例しません。また、絶縁体や半導体では温度が上昇するとその抵抗値は下がります。

■10ページ 下から3行目

あります。コイルの大きさを表すには、インダクタンスという呼称が

■15ページ 第1-7図



第1-7図 接合型FETの構造

■64ページ 下から4行目

みゃくりゅうを脈流といい、まだ交流成分が少し残っています。この交流成分を取

■108ページ 2行目

誤 アマチュ局 正 アマチュア局

■118ページ 3行目

誤 (第24条) 正 (第28条)

■119ページ 一番下の行

誤 正

ければならなりません ければならなりません

■143ページ 別表第2号の下に追加

| | |
|-------|-------------|
| 電波の型式 | 占有周波数帯幅の許容値 |
| J3E | 3kHz |

■149ページ 第三地域の周波数を次のように訂正

1行目 1,800~2,000kHz 2行目 3,500~3,900kHz

220~225MHzと902~928MHz (902~902は902~928MHzに訂正)

および5,850~5,925MHzは第二地域に変更

また、130~315kHzがアマチュアに割り当てられている。

第一地域の周波数を次のように訂正

9行目 2,1000~ 21,000~